



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月30日

上場会社名 株式会社サックスバー ホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 9990 URL http://www.sacs-bar.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5315  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	40,032	△2.1	2,327	△11.0	2,406	△9.3	1,465	△8.7
2019年3月期第3四半期	40,871	△0.7	2,614	△3.5	2,653	△3.8	1,605	△4.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,299百万円(△19.3%) 2019年3月期第3四半期 1,610百万円(△5.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	50.03	—
2019年3月期第3四半期	54.49	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	42,710	29,168	68.1
2019年3月期	41,541	29,070	69.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 29,070百万円 2019年3月期 28,968百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,361	△0.7	3,492	△6.2	3,560	△5.7	2,083	△4.4	71.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	29,859,900株	2019年3月期	29,859,900株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	735,214株	2019年3月期	402,864株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	29,289,946株	2019年3月期3Q	29,457,243株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな景気回復基調が続いております。一方、世界経済は、米中貿易摩擦の拡大や英国のEU離脱問題、中国・欧州の景気減速、中東の情勢不安等の懸念材料が多く、先行きの不透明な状況が続いております。

流通業界におきましては、実質賃金が伸び悩む中で消費税率の引き上げや物価上昇に対する消費者の不安感が強く、価格に対する意識がより一層強まり、節約志向も続き、消費税増税前の駆け込みがあったものの、その後の反動が続き、また、ファッション業界は暖冬の影響を大きく受けて、増税後はより厳しい経営環境が続いております。

このような状況下で、当社グループは積極的な事業展開を進めましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は40,032百万円(前年同期比2.1%減)とやや減収となりました。営業利益は2,327百万円(前年同期比11.0%減)、経常利益は2,406百万円(前年同期比9.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,465百万円(前年同期比8.7%減)とそれぞれ減益となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。以下の数値につきましては、事業部門内の取引消去後かつ事業部門間の取引消去前のものを記載しております。

#### <小売事業等>

小売事業につきましては、15店舗の新規出店を行なうとともに、不採算店等14店舗の退店を行ないました。さらに、7月1日付で帆布製バッグ・財布・小物の企画・製造・販売を行なっている株式会社三香堂の株式を取得して、その5店舗を承継し、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は645店舗となりました。

売上につきましては、8月までは堅調に推移し、9月には消費税増税前の駆け込み需要による売上伸長があったものの、10月以降その反動減が続き、既存店売上高は前年同期比1.1%減となりました。さらに、前期において出店22店舗、退店43店舗、店舗数純減21となった影響により、当事業部門の売上高は37,543百万円(前年同期比2.3%減)となりました。インポートバッグは、「コーチ」、「キプリング」、「フルラ」、「ゲス」等が好調に推移し、同1.7%増となりました。財布・雑貨類のうち、財布は、同1.4%減となり、雑貨はヘアアクセサリーの売上不振等により同5.1%減となりました。メンズ・トラベルバッグは、メンズバッグはビジネスバッグがやや低調に推移したため同3.1%減となり、トラベルバッグは消費税増税前の駆け込み需要等により同0.8%増となりました。ハンドバッグは、消費税増税後の売上低下により同2.3%減となりました。カジュアルバッグは、アパレルブランドとの提携商品の売上の減少が続き、同15.3%減となりました。

売上総利益率はメンズバッグの商品粗利益率の改善等により前年同期比0.1ポイント改善して48.1%となりました。販売費及び一般管理費率は、コストの節減に努めたものの広告宣伝費、支払手数料等の増加により前年同期比0.8ポイント増加して43.0%となりました。

#### <製造・卸売事業>

製造・卸売事業につきましては、「LOJEL」ブランドのキャリーケースの売上が好調を持続し、また、ゴールドデンウィークが10連休となったこともキャリーケースの売上増に寄与しました。

この結果、当事業部門の売上高は3,020百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,169百万円増加し、42,710百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,276百万円減少した一方で、商品及び製品が2,208百万円増加、投資有価証券が215百万円増加したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,070百万円増加し、13,541百万円となりました。これは主に、未払法人税等が538百万円減少、賞与引当金が204百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が1,859百万円増加、退職給付に係る負債が197百万円増加したこと等によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて98百万円増加し、29,168百万円となりました。これは主に、剰余金の配当883百万円による減少、自己株式313百万円の増加があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益1,465百万円の計上等によるものであります。

## (自己資本比率)

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて1.6ポイント減の68.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月31日に公表いたしました2020年3月期の通期連結業績予想につきまして、次のとおり修正しております。詳細は、2020年1月30日発表の「2020年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## (通期) 通期連結業績予想の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年10月31日)	百万円 57,077	百万円 3,877	百万円 3,913	百万円 2,280	円 銭 77.68
今回修正予想(B)	55,361	3,492	3,560	2,083	71.12
増減額(B-A)	△1,716	△385	△353	△197	—
増減率(%)	△3.0	△9.9	△9.0	△8.6	—
(ご参考) 前期通期実績 (2019年3月期通期)	55,774	3,723	3,775	2,177	73.93

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,513,157	2,236,279
受取手形及び売掛金	4,820,640	4,925,782
商品及び製品	13,794,625	16,003,169
原材料及び貯蔵品	57,391	54,579
その他	309,771	288,092
流動資産合計	22,495,587	23,507,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,062,394	3,079,820
土地	2,192,609	2,220,217
リース資産(純額)	869,808	809,546
その他(純額)	326,330	358,668
有形固定資産合計	6,451,142	6,468,253
無形固定資産	75,121	101,091
投資その他の資産		
投資有価証券	4,418,828	4,634,244
退職給付に係る資産	135,336	115,728
繰延税金資産	860,612	764,095
敷金及び保証金	6,578,802	6,605,256
その他	525,637	513,507
投資その他の資産合計	12,519,217	12,632,831
固定資産合計	19,045,481	19,202,177
資産合計	41,541,068	42,710,081

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,757,646	5,616,880
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	419,267	371,086
未払法人税等	669,520	131,436
賞与引当金	356,325	151,444
役員賞与引当金	52,800	41,400
株主優待引当金	24,000	—
その他	2,319,592	2,261,552
流動負債合計	7,699,152	8,673,800
固定負債		
社債	1,700,000	1,700,000
リース債務	667,142	591,929
役員退職慰労引当金	138,012	123,368
退職給付に係る負債	1,072,556	1,270,126
繰延税金負債	23,795	23,992
資産除去債務	684,584	691,526
その他	485,194	466,642
固定負債合計	4,771,286	4,867,586
負債合計	12,470,438	13,541,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,569,597	4,569,597
利益剰余金	21,313,148	21,894,845
自己株式	△110,018	△423,779
株主資本合計	28,759,127	29,027,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	198,832	156,245
退職給付に係る調整累計額	10,795	△112,375
その他の包括利益累計額合計	209,628	43,869
新株予約権	101,874	97,761
純資産合計	29,070,630	29,168,694
負債純資産合計	41,541,068	42,710,081

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	40,871,227	40,032,185
売上原価	21,322,600	20,796,346
売上総利益	19,548,626	19,235,838
販売費及び一般管理費	16,934,298	16,908,376
営業利益	2,614,327	2,327,462
営業外収益		
受取利息	52,157	60,107
受取配当金	4,899	2,629
受取保険金	6,818	1,000
受取手数料	6,423	5,127
投資有価証券売却益	—	23,452
その他	29,777	24,774
営業外収益合計	100,076	117,091
営業外費用		
支払利息	32,265	27,531
社債発行費	19,068	—
その他	9,098	10,655
営業外費用合計	60,432	38,187
経常利益	2,653,971	2,406,366
特別利益		
新株予約権戻入益	3,962	4,113
特別利益合計	3,962	4,113
特別損失		
固定資産除却損	38,412	15,128
店舗閉鎖損失	42,402	37,549
減損損失	27,123	45,581
災害による損失	24,144	5,310
特別損失合計	132,083	103,569
税金等調整前四半期純利益	2,525,850	2,306,910
法人税、住民税及び事業税	774,589	671,502
法人税等調整額	146,083	170,000
法人税等合計	920,672	841,502
四半期純利益	1,605,177	1,465,407
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,605,177	1,465,407



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,605,177	1,465,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,035	△42,587
退職給付に係る調整額	1,670	△123,171
その他の包括利益合計	5,706	△165,758
四半期包括利益	1,610,883	1,299,648
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,610,883	1,299,648
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントは、単一セグメントであるため、セグメント情報について記載していません。